

## 【職員の新型コロナウイルス感染について】（4月30日）

新たに看護師1名が新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。  
職員から患者さんへの感染はなく、その後の感染拡大は確認されておりません。

令和2年4月22日に当院職員の新型コロナウイルス感染をお知らせしました。その後の経緯、および現在の状況をお知らせします。

- 1) 4月中旬に緊急入院した発熱のない患者さんで、入院翌日に新型コロナウイルスに感染していることがわかりました。ついで、同病棟の看護師2名(A, B)が新型コロナウイルスに感染したことがわかりました。

職員	最終勤務日	症状出現日	検査日	検査確定日
看護師 A	4月16日	4月16日	4月17日	4月18日
看護師 B	4月15日	4月15日	4月20日	4月21日

- 2) その後、さらに同病棟の看護師1名(C)が新型コロナウイルスに感染したことがわかりました。

職員	最終勤務日	症状出現日	検査日	検査確定日
看護師 C	4月21日	4月23日	4月27日	4月27日

### 対策

直ちに所轄保健所に経緯を報告し、当該職員と接触した患者さんへは、個別に連絡、健康状態の確認を実施しています。また、感染判明時点で速やかに接触者の調査、該当職員の出勤停止、感染者の隔離など、感染拡大を防ぐ措置を講じております。また、当該病棟患者さんおよび当該病棟職員全員にPCR検査を行い、全員陰性の結果を得ており、同病棟の新規入院受入は停止しております。4月23日以降、新たな発症者はなく、現時点では感染拡大が確認されていないことを併せてご報告致します。

今後も職員一同が感染拡大防止に努めながら、診療を継続してまいります。皆様には何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

令和2年4月30日

聖隷佐倉市民病院 院長 佐藤 慎一